

和歌山県農業農村振興委員会「農業及び農山村の振興に係る第3者部会」
平成26年度第1回会議の概要

1 日 時 平成26年11月28日(金) 10:45~12:00

2 場 所 県民文化会館 402会議室

3 審議内容

平成26年度強い農業づくり交付金等の執行状況について
『強い農業づくり交付金』(食品流通課、果樹園芸課)
『農山漁村活性化プロジェクト支援交付金』(果樹園芸課)

4 出席者及び提出資料

別添のとおり

5 審議の概要

資料に基づき担当者から説明を行い、第三者の視点から疑問点や改善点について意見を求めた。

→ 委員から特に異議はなかった。

(各種事業に対する委員からの意見)

○寺内委員

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金で京奈和自動車道に整備予定の交流施設について、どの辺りにいつ頃完成する予定ですか。

☆果樹園芸課

→奈良方面上り車線側の「かつらぎ西SA」に27年7月末完成予定です。

○大泉委員

強い農業づくり交付金で、JAありだが有田川町において、山椒の集出荷貯蔵施設の整備をすることとなっているが、山椒を対象品目とした整備事業は珍しいように思う。山椒の栽培は盛んなのか？

☆果樹園芸課

→和歌山県は山椒の生産量は日本一です。

○大泉委員

どのような山椒が栽培されているのか？

☆食品流通課

→「ぶどう山椒」という大粒の山椒を栽培しています。

○谷委員

県内のどこで作られているのか。

☆食品流通課

→有田川町（旧清水町）と紀美野町（旧野上町及び旧美里町）が主産地です。
山椒は、軽量で単価が高く、高齢者の方々にも栽培されやすい品目です。
また、お菓子の「柿の種」を製造している、新潟県の菓子メーカーの婚活企画に、山椒が最も相性のいいパートナーとして選ばれ、期間限定で「山椒味の柿の種」が販売され、さらには、お菓子だけでなく、漢方薬としての需要も高い状況となっています。
そのため、本施設の整備にあたっては、食品や薬用原料として衛生上適切な構造となるよう指導もしているところであります。

○西畑委員

築野食品でも山椒を使った製品を販売していますよね。

☆食品流通課

→山椒オイルを製造販売しており、色々な賞を受賞するなど大変好評です。

○谷委員

強い農業づくり交付金に要望したが、採択されなかった場合はどうなるのか。

☆果樹園芸課

→再チャレンジすることになります。

1次募集で、6案件をエントリーしましたが、全て不採択となりました。
その後の追加募集に、そのうちの3件が再チャレンジし、JAありだのみが採択されました。その他の案件については、今後の補正予算や27年度当初に再エントリーできるように準備しているところです。

○谷委員

どのような準備をしているのですか。

☆果樹園芸課

→ポイントの見直し等の作業を行っています。

強い農業づくり交付金はポイント制度となっています。

ポイント制度についてご説明申し上げますと、ブランド力の向上や労働力の軽減などの様々な選択項目の中から、整備内容と合致した項目を選択し、基準に基づき、ポイントを積算する制度となっています。

現況ポイントが5点満点、今後どうするか目標ポイントが10点満点で、合計15点満点となっております。

2項目を選択し、合計30点満点でエントリーする制度となっています。

ポイントにつきましては、国の会計検査で、目標が達成されているかどうか確認されるため、事業主体も無理にポイントを上げることができない状況となっています。

25年度は、国の予算額が約230億円で、17ポイントでも採択されました。

26年度につきましても、国の予算額が同程度の約230億円であったため、採択ポイントも同じ位であろうと想定しておりましたが、全国で約3

50億円の要望があり、採択ポイントは27ポイントと大変高くなり、本県の申請案件6件全てが不採択となったところであります。

○内藤委員

不採択の要因は色々あるのだろうけど、国の予算が少なすぎると言うことか。

☆果樹園芸課

→平成23年、24年は、当初予算額が約20億円位まで減少しました。

しかし、近年では、毎年200億円程度の予算が安定的に確保されるようになったため、JA等が、国の補助金を見込んで、次々と、大型施設の整備を計画するようになりました。

その結果、26年度の1次募集では、1件あたりの交付金要望額が10億円以上にもなる大型案件が多かったと聞いております。

○内藤委員

6案件が不採択となったということだが、どのような施設か。

☆果樹園芸課

→選果施設や予冷施設、野菜工場のような生産施設などです。

○内藤委員

今回の不採択案件以外にも、まだまだ他の施設整備の要望があるのでは。

☆果樹園芸課

→あります。新規地区で、事業費が約26億円の、みかんの選果施設もあります。

○内藤委員

みかんの価格が安いようだが、大型施設等を導入しても経営は大丈夫なのか。

☆果樹園芸課

→ご指摘のとおり、みかんの価格は安く、現在、1kg当たり180～190円程度で取引されています。

みかんの再生産価格が、1kg当たり212円ですので、生産農家にとっては厳しい状況にあります。

このような状況の中で、大型施設等を導入しても経営は大丈夫なのか、というご指摘ですが、現在の流通の主体は大手量販店で、そこと取引をするうえで、非破壊糖酸センサーの選果機は必要不可欠な機械となりますので、厳しい状況の中でも、国の補助金等を活用しながら取り組んでいるのが実情でございます。

○内藤委員

話は変わるが、梅の輪紋ウイルス病が発生しているが、和歌山県は大丈夫か。

☆果樹園芸課

→和歌山県でも発生が認められました。幸い、和歌山市の東部の限られた地

域での発生であり、紀南地域への拡大は認められておりません。
発生地域におきましては、植物防疫法に基づく伐採処分を行うとともに、
県内の4000園を抽出調査いたしました。また、梅の輪紋ウイルスに関
する県条例に基づき苗木の移動制限等を行うなどの対策も併せて行うな
ど、拡大防止に努めているところです。

○寺内委員

確認ですが、追加募集でJAありだが採択されたのは何かを見直したからか。

☆果樹園芸課

→ポイントの選択項目を見直し、結果、ポイントがあがったからです。

○寺内委員

来年度の予算が増えたのはなぜか。

☆果樹園芸課

→26年度当初の要望が全国的に多く、本県をはじめ多くの県から、予算の
拡充を図るよう要望した結果だと思えます。

○寺内委員

補正予算があると聞いているが、規模や強い農業づくりに関してはどうなる。

☆果樹園芸課

→新聞報道などでは、2兆円程度といわれています。強い農業づくりに関し
ては、補正予算の対象となるかどうか、規模がどれくらいなのかは不明で
す。

○谷委員

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金で、かつらぎ町の交流施設を整備して
いるが、かつらぎ町には今までこういう施設はなかったのか。

☆果樹園芸課

→今までこういう施設はありませんでした。今回初めてこの交付金を使って
交流施設を整備することになりました。

○大泉委員

いわゆる、直売所やレストランになると思われませんが、紀北エリアには類似の
施設がたくさんあり競争が激しいのではないかと。

☆果樹園芸課

→新しくできる施設では、できるだけ周辺の店舗と競合しない品揃えをする
などの差別化を図り、集客力の増加に努めて参りたいと考えています。

○西畑委員

四郷地区は、大阪からの玄関口であり、地域の人達もしっかりしていて、かつ
らぎ町内でも、先進的な取組を行っている地域なので、大いに期待をしているの

で、県のご指導をお願いします。

☆果樹園芸課

→了解しました。

○内藤委員

以前、印南のサービスエリア内の交流施設を整備したと思うが、この事業を活用したのか。また、現在その施設の利用状況はどうなっているのか。

☆果樹園芸課

→同じ、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金を活用しています。印南の現在の状況は、当初目標の2倍以上の売上と来場者数があります。

○内藤委員

計画どおり集客や販売ができているか、実績がでたら、この部会で報告して下さい。

☆果樹園芸課

→そのようにします。

○大泉委員

このような施設は、絶えず陳列方法等をリニューアルしていかないと行けないと思う。マンネリ化しないように努力してください。

☆果樹園芸課

→わかりました。

○寺内委員

かつらぎ町に、2箇所の交流施設ができるわけだが、一つは大阪からの玄関口、もう一つは高速道路のサービスエリア内なので、二つのコンセプトを変えたらいいと思う。大阪からの玄関口には、そこに行かないと買えないような物を置くとか、色々と工夫をしてみてください。

☆果樹園芸課

→わかりました。

6 現地調査

①和歌山市中央卸売市場「冷凍・冷蔵施設」

和歌山市西浜1660-401

②和歌山県農業協同組合連合会桃山食品工場「かんきつ果汁搾汁施設」

紀の川市調月980

和歌山県農業農村振興委員会「農業及び農山村の振興に係る第3者部会」 平成26年度第1回会議の開催状況

和歌山県民文化会館における標記会議の開催

第3者部会の開催



本年度事業の執行状況を説明



現地調査①

和歌山市中央卸売市場「冷蔵・冷凍施設」(平成23年度～26年度強い農業づくり交付金)



現地調査②

和歌山県農業協同組合連合会桃山食品工場「かんきつ搾汁施設」(平成25年度～26年度強い農業づくり交付金)



平成26年度第1回「農業及び農山村の振興に係る第3者部会」

日時 平成26年11月28日（金）10時45分～

場所 和歌山県民文化会館 402会議室

会 次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 審議事項

- (1) 平成26年度強い農業づくり交付金等の執行状況について
『強い農業づくり交付金』（食品流通課、果樹園芸課）
『農山漁村活性化プロジェクト支援交付金』（果樹園芸課）

- (2) その他

4 現地調査

- (1) 和歌山市中央卸売市場 冷凍・冷蔵施設
和歌山市西浜
- (2) 和歌山県農業協同組合連合会桃山食品工場 かんきつ果汁搾汁施設
紀の川市桃山町調月980

「農業及び農山村の振興に係る第3者部会」出席者名簿

日時：平成26年11月28日 10:45～

	所 属	役 職	氏 名	会議	現地
1	委 員	元県農林水産部次長	内藤 宗次	○	○
2	委 員	和歌山大学名誉教授	大泉 英次	○	○
3	委 員	時事通信社和歌山支局長	寺内 豊麿	○	○
4	委 員	県くらしの研究会副会長	西畑 育子	○	○
5	委 員	和歌山社会経済研究所 主任研究員	谷 奈々	○	○

	所 属	役 職	氏 名	会議	現地
6	和歌山県農業協同組合連合会 関連事業課	課長代理	井上 哲也	—	○
7	和歌山市 中央卸売市場	副場長	細井 隆司	—	○
8		管理班長	山本 昇	—	○
9		技術主任	雑賀 幸助	—	○
10	果樹園芸課	課 長	角谷 博史	○	○
11	食品流通課	生産者支援班長	立石 修	○	○
12	海草振興局 農業振興課	主任	岩橋 信博	○	○
13	那賀振興局 農業振興課	主任	河里 久美	○	○
14	和歌山県農業会議	事務局長	矢田 嘉秀	○	—
15	果樹園芸課(事務局)	課長補佐兼産地振興班長	西本 昌未	○	○
16	”	主 任	仲 真永	○	○
17	”	主 査	森 敏紀	○	○
18	”	副主査	藤原 豪	○	○
19	”	主 査	白井 雄祐	○	—

農業施設整備関連予算の概要

国における農業施設整備関連予算の変遷と概要(H25～H27)

H26.11

NO	事業名	概要	補助率等	補助形態	平成25年度 当初予算 (億円)	平成26年度 当初予算 (億円)	平成27年度 概算要求額 (億円)
①	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	地域活性化や定住促進を図るため、都市と農山漁村の交流施設等の整備を支援します。 ※上限事業費:10億円	県計画・共同計画・市町村単独計画全て対象 1/2以内または3/10以内	間接補助事業 (国→県→市町村→事業実施主体)	62	65	80
②	強い農業づくり交付金 (産地競争力の強化・食品流通の合理化)	集出荷貯蔵施設や低コスト耐候性ハウス、畜舎、農産物処理加工施設などの共同利用施設の整備を支援します。	1/2以内		244	234	424
③		(融資主体補助型) 融資を受けて農業用機械施設を導入する場合の自己資金部分について補助します。	3/10以内かつ300万円まで				
④	経営体育成支援事業	(被災農業者向け) 経営局長が定める重大な気象災害により甚大な被害が発生した際に、ハウスの再建や附帯施設の修繕に係る経費を補助します。	3/10以内	間接補助事業 [国→県→市町村(事業実施主体)→助成対象者]	63	45	45
⑤		(条件不利地域補助型) 経営規模の零細な地域で、規模拡大や複合化を図るために必要となる共同利用機械等の整備を支援します。 ※補助上限額:4,000万円	条件不利地域であること 1/2以内 機械は1/3以内				

資料2

平成26年度

強い農業づくり交付金等の国庫事業に係る事業計画について

国庫交付金を活用した実施予定の事業計画一覧

単位：千円

区分	事業費 (千円)	
	国費	県費
強い農業づくり交付金（産地競争力の強化）	1,775,384	821,937
強い農業づくり交付金（食品流通の合理化）	437,859	145,953
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	129,629	64,813
合計	2,342,872	1,032,703

平成26年度ハード事業の実施計画について

【担当課：果樹園芸課】

◆強い農業づくり交付金

※附帯事務費除く。

政策目標	事業名 (取組名)	市町村名	事業実施主体	事業内容	H26事業費 (千円)		備考
					国費	県費	
産地競争力の強化	強い農業づくり交付金 (集出荷貯蔵施設整備)	有田川町	J A ありだ	○山椒集出荷貯蔵施設 集出荷場 (713.7㎡) 低温貯蔵庫 (6t×3室) 山椒選別機 (160kg/hr)	162,000	75,000	【事業の概要】 複数箇所に分かかれている集荷場を1箇所に 集約し、格付け検査及び集出荷作業の効率 化を図る。また、山椒選別機及び低温貯蔵 庫を整備し、より単価の高い乾練山椒の販 売量及び販売期間を拡大することで、販売 額の増加を図る。
合 計					162,000	75,000	0

◆強い農業づくり交付金【H25からの繰越分】

※H26事業費には、H25繰越額含む。附帯事務費除く。

政策目標	取組名 (事業名)	市町村名	事業実施主体	事業内容	H26事業費 (千円)		備考
					国費	県費	
食糧流通の合理化	強い農業づくり交付金	和歌山市	和歌山市	和歌山市中央卸売市場整備 冷蔵・冷凍施設 施設の機能別内訳 C級冷蔵庫 (チルド) 1,335㎡ F級冷蔵庫 (冷凍 -25℃) 432㎡ S F級冷凍庫 (超低温-50~-60℃) 607㎡ その他 (機械室、操作室等) 164㎡ 補助率：整備事業費1/3、附帯事務費1/2	437,859	145,953	●H23年度採択 ●H24年度に実施設計を繰越実施 委託事業費 11,456千円 国庫交付金 3,818千円 ●超低温設備 (-60℃) を有する冷蔵庫棟の 整備。 ●H25年度は本体工事。 ●総事業費：449,593千円 (国庫交付金 146,092千円)
産地競争力の強化	強い農業づくり交付金 (農産物処理加工施設)	紀の川市	和歌山県 農業協同組合 連合会	○県農桃山ジュース工場の整備 荷役設備・選別洗浄設備・選果搬送設備・搾汁施設・濃縮設備一式 (処理量250t/日 年間搾汁予定量10,000トﾝ)	1,460,024	675,937	【事業の概要】 荷役・搬送設備の改善を図り、果汁原料の 仕分作業が効率化されることにより、優良 産地の原料のみを厳選搾汁することがで き、高品質で安全・安心な柑橘果汁を安定 出荷できる体制を充実させる。
産地競争力の強化	強い農業づくり交付金 (集出荷貯蔵施設整備)	海南市	J A ながみね	○柑橘選果場の選果機 非破壊糖酸センサシステム3条 一式 (柑橘 3条1系列) 【H25繰越】	91,800	42,500	【事業の概要】 選果施設に、非破壊糖酸センサシステム を導入することにより、高品質で安全・安 心な果実を連年出荷できる体制を充実させ る。
産地競争力の強化	強い農業づくり交付金 (集出荷貯蔵施設整備)	みなべ町 印南町	J A 紀州 (旧 J A みな べいなみ)	○集集出荷貯蔵施設 H25 梅子冷施 (32.5t×2室) 61,425千円 H26 集集出荷施設 (437㎡) 61,560千円 【H25繰越】	61,560	28,500	【事業の概要】 施設の整備し「紀州みなべの南 青梅」の品質基準を満たした青梅の出荷量 を拡大するとともに、集出荷施設を整備し 青梅出荷量の増加に対応した荷受け体制を 構築すること、「紀州みなべの南高梅」 ブランドの強化を図る。
合 計					2,051,243	892,890	0

平成26年度ハード事業の実施計画について

【担当課：果樹園芸課】

【農山漁村活性化プロジェクト支援交付金】

【継続地区】

政策目的	取組名 (事業名)	市町村名	事業実施主体	事業内容	H26事業費 (千円)	費用		備考
						国費	県費	
農山漁村 の活性化	地域連携販売力 強化施設	かつらぎ 町	かつらぎ町	かつらぎ町交流施設整備 国道480号沿道(四郷) ○工事設計業務 1式 (H26年度) ○交流施設 1棟 (H27年度予定) 床面積 1,000㎡ 外構 5,087㎡	26,403	13,201	0	※平成26年度(平成25年度補正分) 【事業の概要】 ○全体事業費：502,083千円(H25-H27) ○交流施設整備 国道480号沿道に交流施設を整備し、他府県からの来町者への玄関口として、かつらぎ町の特産品である柿をはじめ、かつらぎ町の農産物や特産品などの販売、地域食料品や加工品等の提供、農産物の体験加工等を行い、道路通行者や観光客など、他地域からの交流人口の増加を促進することにより、地域産物の販売額増加や新たな雇用機会確保による地域の活性化を図る。
農山漁村 の活性化	地域連携販売力 強化施設	かつらぎ 町	かつらぎ町	かつらぎ町交流施設整備 京奈和自動車道かつらぎ西PA内 ○工事設計業務 1式 (H25年度) ○交流施設 1棟 (H26年度) 床面積 416㎡ 外構 348㎡	103,226	51,612	0	【事業の概要】 ○全体事業費：105,292千円(H25-H26) ○交流施設整備 京奈和自動車道かつらぎ西PA内 グエリア内に交流施設を整備し、かつらぎ町の特産品である柿をはじめとした農産物や特産品などの販売、地域食料品や加工品などの提供を行うとともに、地域資源情報の発信拠点として位置づけ、道路通行者や観光客など、他地域からの交流人口の増加を促進することにより、地域産物の販売額増加や新たな雇用機会確保による地域の活性化を図る。
合	計				129,629	64,813	0	

「 参 考 资 料 」

ながみね農業協同組合 マルカイ選果場の選果場整備

強い農業づくり交付金（平成25年度繰越）

○所在地：海南市小野田 1633-1

○整備内容：かんきつ非破壊選果機（3条、35t/日）



○整備内容

【左】 内部品質センサー

【左下】 外観計測装置（5画面）

【右下】 計数処理装置
計量・評価制御盤



JA紀州（旧JAみなべいなみ）の梅予冷施設

強い農業づくり交付金（平成25年度）

- 所在地 みなべ町気佐藤321-5
- 整備内容 梅予冷施設 32.5t×2室

